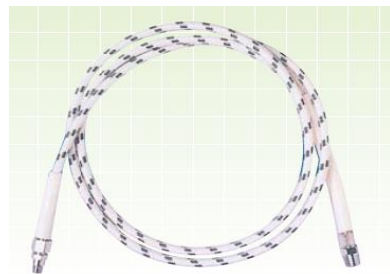


## テフロンホース他、各種ホース類のご案内

### アイロンホースは用途によって使い分け！

ライトでは各種ホース類も取り扱っております。  
 テフロンホースは熱安定性及び科学安定性に富み、チューブの強度も大きいので、ポイラからの強い蒸気に最適です。  
 化学変化を起こさず絶縁性が高い、PFAというフッ素樹脂をチューブのベースに使用していますので、故意の破損がない限りはかなり長期間ご使用いただける丈夫なホースです。  
 また、製造時のピンホールも物理的に発生しません。



テフロンホース（ホワイト）



ドレン用の用途にはシリコンホースをお勧めします。  
 テフロンホースと比較すると耐熱性・耐圧性は若干劣りますが蒸気排出用としては十分な性能を発揮します。  
 ホース自体が非常に軽く柔らかいため、作業性が良いのが特徴で、折れにも強く耐久性も兼ね備えています。

シリコンホース（金具付） ※接続部は金具の他、ゴム仕様（広口・細口）もご用意しています。

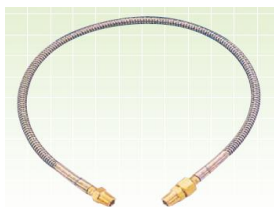
### ホースを吊る際には「ホースハンガー」を！

アイロンホースの取り回し、どうされていますか？  
 よく見かけるのがホースを上部から紐で吊って捌いている光景ですが、これはNGです。紐で吊ってしまうとホースの一点に負荷が集中し折れたり、その部分がボトルネックとなってホース劣化の大きな要因となります。  
 そこでお勧めするのが「ホースハンガー」です。ホースを面で支え、折れを防ぐためホースが長持ちします！  
 1本用のシングルと2本用のダブルをご用意しています。



ホースハンガー

### 乾燥する今の時期は静電気に注意！



プレス機用ホース

空気が乾燥する冬の季節は、静電気が起きやすくなります。始業時ホースに蒸気を通す際に、いきなり高圧にしてしまうとホース内に静電気が起きホースに穴が開く「静電破壊」という現象が起りやすくなりますので、この時期はホースの取扱いにご注意ください。

★次号もお楽しみに！